

令和5年度川口市文化芸術審議会第1回文化芸術拠点活用方法検討作業 記録簿

日時 令和5年10月3日(火) 15時～17時

場所 川口総合文化センター 2階会議室

出席者 (委員) 原田会長

寺久保委員 山下委員 宇田川委員

大西委員 川田委員 齋藤委員

(事務局) 藤田文化推進室長 菅井室長補佐 尾崎主任

(受託事業者) 8名

	発言者
<p>【1 開始】</p> <p>【2 会長挨拶】</p> <p>【3 自己紹介】 委員の各自自己紹介。 受託事業者による自己紹介、担当者紹介。</p> <p>【4 報告／報告事項(1) 活用方法検討作業の趣旨について】</p> <p><趣旨説明> 令和4年の3月議会にて美術館の建設をリア周辺にする旨の意見が生じ、9カ月の検討を経て令和4年12月に美術館への建設用地変更が行われた。リアへの横に美術館を整備することにより、川口市の美術発信拠点としたい。リア横の公園には20点の彫刻が点在しており、リア・美術館・西公園を文化芸術拠点として整備していき、どのような相乗効果が生まれるのか、どのようにすれば最大限の効果が生まれるのかを協議していきたい。当検討作業は上記の趣旨をもって作業を行えればと思う。</p> <p><質疑応答></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園の上に建てるという認識でよいか。 →リア横に橋があり、渡った部分が該当場所。それとは別の橋を渡った部分が美術館の2階入り口となる。公園には地下駐車場があり、地下駐車場に乗る形で美術館を建設する。 そごう、駅の向こう側の駐車場、といくつか候補地があったが、市有地ということもあり当該場所に決定した。 ・上から入ると遠回りになるのでは。また1階が活用できないのでは。 →メインの入り口は橋を渡った2階となるが、もちろん駅や1階からも 	<p>事務局</p> <p>委員 事務局</p> <p>委員 事務局</p>

<p>入ることは可能。1階には収蔵庫と展示ホールを設ける予定となっており、展示ホールでは企画展を行う。詳細については後ほど図面で説明させていただければ。</p>	
<p>【4 報告／報告事項（2）総合文化センター・リリア大規模改修および美術館建設の現状について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計途中のため、図面については取扱注意とさせていただく。 	事務局
<p>■リリアの改修について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リリアの大改修の内容としては空調の改修、給排水の改修、および既存不適格となっている特定天井3ヶ所（メインホール、音楽ホール、アトリウム）を予定。 	事務局
<p>< 1階 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状のチケットセンターをダンススタジオのようなスタジオへ改修。 ・現状7階にある受付をお客様の利便性を考慮し1階へ移動し貸出受付とする。 	
<p>< 2階 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・図面上テナント2と表記されている部分はカフェを想定。 →現在打ち合わせを行っている会議室をカフェとするのか。 →その認識で間違いない。 	委員 事務局
<p>< 3階 ></p> <p>多目的スペースは貸出スペースを想定</p>	
<p>< 便所 ></p> <p>イベントの際に女子トイレに長い列ができるので、男女トイレを女子トイレに入れ替える。図面上四角で囲ったところに男子トイレを設ける。</p>	
<p>< 4階～10階 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に変更なし 	
<p>< 11階 ></p> <p>現在の会議室はパーティションで2つに分かれているが、ここを大きな一つの会議室にする</p>	
<p>< 12階 ></p> <p>現在、特別会議室。重厚な椅子とテーブル。建築当初は国際会議の開催を想定されていたが、稼働率が低いため中会議室に変更する予定。</p>	
<p>< 13、14階 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に変更なし 	
<p>< 音楽ホール、メインホール ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・椅子のサイズを拡張。以前より狭いとのことがあった。 →客席数は変わるか。 	委員

<p>→少し減る。また 2,000 席および 600 席のため、椅子だけでも経費がかかる。</p>	事務局
<p>■美術館について</p>	事務局
<p>< 2 階 ></p>	
<p>・橋を渡ると入り口となる。入り口を入るとアトリウムとなり、650㎡を想定。展示室1（540㎡）、展示室2（225㎡）がありレストラン、多目的室もある。リリアの3階ギャラリーをなくすため、多目的室をギャラリーとして使用する。</p>	
<p>→イメージがわからず恐縮だが、リリアの3階ギャラリーよりも多目的室は広いか。</p>	委員
<p>→広い。</p>	事務局
<p>・アトリウムでは様々な用途を想定。展示物にもよるが、軽音楽などを行えばと思う。入り口が外から見えるため、お客様の興味を沸かせることができると思う。</p>	事務局
<p>・リリアのアトリウムは開放的ではないか？</p>	委員
<p>→間口が広いと、奥まで突き抜けてみえるのではと思う。</p>	事務局
<p>< 1 階 ></p>	
<p>・展示ホール（310㎡）がメインとなり、それ以外は機械室が多い。メインでは企画展を行う。展示ホールの左側は収蔵庫となる。図面上の下側+右側には事務室、収蔵庫付近にはエレベーターを設置し、搬入口も付近に設ける。</p>	
<p>以下、質疑応答</p>	
<p>・アトリウムがなく、美術館のほうで多目的室にするようだが、倉庫に椅子やテーブル等の備品が入るのか？イベント実施するには様々なものが必要になると考えられるのではないか。</p>	委員
<p>→倉庫の設計は別のセッションで行っており確定ではない。現状の倉庫で間に合うようなレベルのものを扱う。</p>	事務局
<p>→映像や照明を扱うようなイベントも催されると思うが、それも対応できるのか？</p>	委員
<p>→催しを実施する際にリリアにある備品を運ぶことも考えられる？</p>	委員
<p>→それは難しい。備品を大量に使用する催しが両方で実施される場合もある。あくまでも美術館という認識であるため、サブ的な使い方を想定している。</p>	事務局
<p>→開放的な空間でピアノの弾き語りや軽音楽を行うようなイメージだと思う。</p>	委員

→椅子を入れるにしても何十個も持ってくる必要があると思う	委員
→現状では立ち見しか考えられないのではないか	委員
→音響と照明の舞台設備は最低限で実施予定	事務局
・1階の入り口はどちらか？	委員
→1階の入り口は基本的に図面上の右下（エレベーターホールの下）、また図面左の展示ホールの下になる	事務局
→楽屋もないのか。	委員
→楽屋はないが、多目的室を楽屋替わりに利用できる	事務局
→2階を使うのか？2階は物の移動等大変ではないか。	委員
→エレベーターがあり、地下駐車場とつながっている。駐車場から上がることが可能。車で来る方は便利である。	事務局
→エレベーターを使うのは大変なのではないか。	委員
リリア改修と状況を説明いただいたが、ここからは自由討議をお願いしたい。受託事業者のほうで文化芸術拠点を検討する上で、様々な必要項目の整理をさせていただいている。これについて受託事業者から説明をお願いする	会長
【5 検討内容 文化芸術拠点活用方法の検討について】	
<配布資料の説明>	受託事業者
・受託事業者からたたき台の項目出しを行ってもらったため、これから自由討議をしていただきたいが、その前に1点発言させていただきたい。都心のエリアの中で、駅前にこれほどの公園があるのは原宿を除き川口だけである。以前の市長にもお話ししたが駅前にこれだけ緑があるのは他の地域にはない。素晴らしい立地であるという大前提のもとに、皆さんにご意見をいただき、次の議論のためにまとめていきたい。	会長
・Cの開館時間について。自分も利用者として想定すると、18時までだと短い。仕事帰りの人が寄ることができる時間設定が良いのではないか。	委員
→以前訪問したクリーブランド美術館は水曜日の夜は22時まで開館していた。現在では週末に閉館時間を延長しているところも多い。川口市民は都内で仕事に就いている方が圧倒的に多いと思う。	会長
→リリアの開館時間は何時までか。	委員
→22時である。	事務局
・美術館・リリア・公園、この3つを総称する名前があるのか。拠点の名前は重要ではないか。所沢や立川の良い例もある。	委員
→ネーミングをこの場でつけるのは難しいが、公募する等もできると思う。良いご指摘をいただいた。新しい名称があっても良いと感じた。良	会長

<p>いタイミングで提案していきたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近県の者でもリリアのことは知っている。せっかくネーミングするのであれば、キャラクターやテーマソングを設定してはどうか。 星野源は川口市出身である。そういったご縁を活かしてはどうか。 ・公園は造園等がいじることができるという想定で良いのか？ →公園をいじることにはできない。建設予定地に彫刻が5体。再現できないものがそのうち2つある。3つは公園内に移設するという考えもある。 ・川口の美術館審議員の時にも申し上げたが、川口はベッドタウンである。「いってきます、ただいま」の街。「ただいま」と帰ってきた時に、美術館に寄って帰ろうと思う拠点であってほしい。雰囲気づくりは難しいが、公園も造成できたら良い。川口は造園と鋳物の街でもある。川口らしさを感じられる雰囲気であってほしい。良い雰囲気を作られたら、その雰囲気が波及していく。美術館の中の展示も今までの国際様式でなく、なんとなく居心地の良い雰囲気であるとよい。 ・今のご意見を踏まえ、川口のイメージである鋳物や造園を積極的に活かしていくとすると、例えば公園をライトアップする等、緑を積極的に活かしていく方法もある。または装飾や階段の一部に鋳物を使ってはどうか。ただ、設計がある程度決まっているので難しいのかもしれない。 ・今回は美術と音楽だが、文化のコアは文学である。和歌等を映像化したりできないか。どこかに伝統文化のコアの部分を入れたいと考える。 ・川口だけでなく、赤羽や浦和から川口に来る人もいる。 ・川口のインフォメーションとしては鋳物等が強いが、川口市民の特性を考えると、鋳物工場跡地に建替えられたマンションや一戸建てに住み始めた人が多いのではないかと感じる。 →鋳物の街、といって実際小学校で配布物があっても実感のない子供が多い。伝統ということ考えたときに川口としてもアイデンティティが「没個性」であるところもあるので、「川口らしさ」を改めて考える必要がある。 →全国的に川口は鋳物と植木のイメージである。それが伝わるようになると良い。 →今は鋳物屋が無い。樺の木を切ってしまう没個性となったこともある。個性という面でどこかにコアを残しておく必要がある。平凡で普通だと思っていることが伝統であったりする。 ・美術館内の職員の制服やマナーなどが美術館にふさわしく整備されているとよい。「学校との連携」というキーワードがあったが、世界中の美術館を見て歩いた経験で申し上げると、子供たちは優先的に無料で入れる等、優遇しながら教育に貢献している姿を見てきた。運営の仕方や美術館を作って、川口市への経済効果についても大事な検討事項であると感じる 	<p>委員</p> <p>委員 事務局</p> <p>委員</p> <p>会長</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>会長</p>
--	---

<p>がいかがか。</p> <p>→通路にフリーマーケットをしたらどうかという意見も以前あったが、NPOなどに協力してもらえれば、フリーマーケット等も実施できるのではないか。</p>	委員
<p>→横浜もよく行くが、赤レンガ倉庫などで2週間単位でフェアやイベントを実施している。関連する業者が飲食のテントを入替で実施している。この公園でも夜の賑わいの創出として実施できるのではないか。</p>	委員
<p>→私は横浜出身である、川口では難しいかもしれないが、横浜は多くの人々が赤レンガ倉庫にくる。そういった同じ状況をつくるとしたら、川口の良さをどう活かしていくかが重要。</p>	委員
<p>・そもそも論に戻ると川口市は60万人都市であり、この美術館は川口市出身の方の美術品を展示することがメインの活動となってくる。そういう意味での川口らしさということでしょうか。</p>	会長
<p>・キーポイントは、次世代をどう育てるか、どう育っていくかである。次世代の人達がここに多くあつまるといった創り方をしていきたい</p>	委員
<p>・レストランに喫茶店も設けるのか。お土産などの売り場もあるとよい。</p> <p>→カフェ的なものも、食事もとれるレストラン、ショップもある。</p>	委員 事務局
<p>→お土産屋があるとよい。よく美術館の帰りにお土産をついつい買ってしまふ。動線として帰りにショップがあると良い</p>	委員
<p>・B②キュレーターについて。若手のキュレーターに対して自分だったらどう企画展をするのか？などの企画を行い次世代育成もできるとよいと思った。</p>	会長
<p>・B⑩イノベーション支援（デザインシンキング）について。AIでできない発想をアートから得るといったビジネスマンの思考の流れがある。そういったこと有料で実施している美術館もある。ビジネスマンも取り込んでいくようなことを絡めていっても面白いと思う。</p>	委員
<p>・F①「美術館で音楽を」「音楽ホールに美術を」が一番気になっている。</p> <p>→現状の設計（この倉庫）ではできないのでは？</p> <p>→ロビー（ホワイエ）で実施ができるのではないか。</p> <p>→美術は美術館で見たほうがいいのか。</p> <p>→やはり繋がりがあって、行き来できるような雰囲気は必要。</p> <p>→アトリウムに楽器を置く想定などもあるのか。</p> <p>→ピアノも用意するといったことも出てくると思う。</p>	事務局 委員 事務局 委員 委員 事務局
<p>・例えば丸の内の場合、GWにラ・フォル・ジュルネを実施する時は、三菱一号館美術館で17世紀の美術を紹介する。17世紀の音楽家を扱うコンサートを行う。そういったものをイメージして川口でも実施してはどうか。</p>	受託事業者
<p>→それはどこで実施するのか。</p> <p>→例えばアトリウムや展示室で期間限定で実施してはどうか。</p>	委員 受託事業者

<p>→音楽とのつながりがあってよい。</p> <p>→展示物と音楽を絡めてふさわしい演奏を行うのはよいと思う。</p> <p>→何かしら秋のシーズンだけでも良い。年に1回はあると良い。</p> <p>・どのような美術館を目指そうとしているのか。</p> <p>→特徴はアトリウム。リリアと西公園があると人は集まると思う。特に土日は親子連れが多いので、そういう人達が気軽に入り、美術を鑑賞できるとよい。加えて、リリアに来た人も気軽に美術館にきてくつろげる、楽しめる空間にできるとよい。</p>	<p>委員 会長 委員 委員 室長</p>
<p>→バイオリンなどの演出もできるとよい。</p> <p>・E②企業団体貸出。企業への紹介や、美術館へのスポンサー登録などで出資してもらって優先的に利用してもらうような貸し出しの仕組みを作るとよい。海外の有名ホールは企業への貸し出しなどが行われているが、日本ではあまり聞いたことがないため川口でもできるとよいと思う。(展示室を会議室に使うなど)例えば絵が飾ってあるところで会議ができるのは非常に良いシチュエーションだと思う。</p>	<p>委員 会長</p>
<p>→美術館の構想時にも同じような提案をした。19世紀調の良い壁紙等に戻していくのもアイデアだと思う。国立新美術館は収蔵庫を持たないがいずれここで企業展示ができるのではないかと感じた。</p> <p>→佐藤可士和の展覧会なども結構人が入ったと聞いた。</p> <p>→価値の多様を揃えていかなければならないが、時代とともに種をまいていく必要がある。</p>	<p>委員 委員 委員</p>
<p>・C運営の在り方。美術館の運営を行う館長などは知識を持っている人、運営能力のある方だと良い。行政出身の方ではなかなか難しいのではないかと。外部の方を引っ張るなどそろそろ人員の検討が必要なのでは。</p>	<p>会長</p>
<p>→オープンは何年後か？</p> <p>→実施設計はR5年度。R6～7年度で工事。オープン日は明確に決まっていない。R7年度中には完成する。運営としては2通り。市の直営か、指定管理者制度のどちらかを考えている。指定管理者の場合では、提案の中で館長を推薦してもらうことも想定される。</p>	<p>委員 事務局</p>
<p>→展示ホールにこういう絵があるから見に行きたい、こういう名物館長がいるから行きたい、などもあると思う。このような引っ掛かりがないといくら建物が良くても集客が難しい可能性もある。</p>	<p>委員</p>
<p>→多くの課題を抱え、経済効果も検討できるような人が必要。</p> <p>→地元でそういうことができる人がいないのであれば世界から引っ張っていくこともあるのでは。</p>	<p>委員 委員</p>
<p>→国内での人選で結構。</p>	<p>委員</p>
<p>→逆に若い人もあり得るのではないかと。</p>	<p>委員</p>
<p>・展示ホールの横に倉庫がある。これはベストである。八王子でコンサルを</p>	<p>委員</p>

<p>担当した時に、倉庫が廊下を隔てて設置されており、貴重な展示物の運搬が大変であった。</p>	
<p>→荒川が近いが倉庫は1階で大丈夫か。</p>	委員
<p>→該当箇所は完全な1階ではない。地下駐車場と一点点地表部分に整備しているので問題はないと思う。</p>	室長
<p>→やはり1階から入ったほうがいいと思う</p>	委員
<p>→1階にあると搬入搬出に便利だと思う。</p>	委員
<p>→外から借りてきた展示物は収蔵庫を別にする。2階の図面左下の一次保管室に入れる。</p>	事務局
<p>・公園に遊具はあるのか？</p>	委員
<p>→遊具は一番北側にある。個数は平均程度。</p>	事務局
<p>→広場だけで遊具がないと子供たちは集まってこないと思う。</p>	委員
<p>→階段で降りた先に丸い芝生があり、そこに子供はよくきている。</p>	事務局
<p>→リアのほうはショッピングセンター等もあるので、家族でいらっしゃる。呼び込みも検討しなければならない。</p>	委員
<p>→草間彌生の美術館は遊具であそべるものもある。</p>	委員
<p>→広場で遊んでいるのは未就学の子が多い。遊具がある場所には、未就学の世代が移動するには疲れてしまう距離である。</p>	委員
<p>→誘導路に音楽等流して、子供たちが喜んでいながら美術館に誘導できるといった仕掛けも検討してはどうか。</p>	委員
<p>→ヒューストンの美術館はつなぐトンネルが非常にカラフルでつなぐ部分がアートスティックになっている。リアと公園と美術館がつながる空間をどう作るかが大切だと思う。音が出たり、光があったりなど。</p>	会長
<p>→リアでは子供関連の発表会が多い。その空き時間で美術館に行ってみたいと思わせることが重要。</p>	委員
<p>→幼児教育の先生が「アートと生活、これこそが最高の文化だと思う」とおっしゃっている。これこそが美術教育の根底だと思う。</p>	委員
<p>→富山県美術館の屋上は遊びゾーンになっていて、休館日でも遊びに来られる。鉄筋で音を楽しむ遊具がある。</p>	委員
<p>・大人向けの視点も検討したい。スーパーアリーナの前でビールフェスタを実施したりしている。G①につながるが、川口にはバーボンで有名な方がいらっしゃる。白井慎一さん。商店街連合会の副会長をされている。美術館の中でお酒は難しいかもしれないが、こういった方や商店街とイベントを実施できたらよい。</p>	委員
<p>→それはC⑤の市民参加ボランティアでも考えられる。</p>	会長
<p>→西洋の美術館はもともとお祭りであった。美術フェスティバルを開催すると屋台が出る。お祭り気分で見に来るとい文化が残っている。日本の京都でも昔、お祭りの時に自身が持っているお宝を並べた、という逆の風習があった。</p>	委員

<p>・子供の世代のお話ですが、小学生が行きたいと思うイベントがあれば連れていきたい。美術館での音楽や演劇だと予約を取る必要があるが、美術館がこの期間が開放されているよ、ということがあれば柔軟に対応ができる。このターゲットに未就学児はでてくるが小中学生、高校生はなかなか対象になりづらい。小学校高学年～中学生・高校生ぐらいの子供もターゲットになるとよいのでは。また、保護者と一緒に出掛けることも想定すると、遅くまで開館しているとすごく良い環境であると感じる。</p>	委員
<p>→子供の教室美術館のような事例はあるのか？</p>	委員
<p>→川口以外では実施されている。金沢21世紀美術館でも実施されている。無料チケットを学校で配布した。最後に子ども入館無料のチケットが付いているチラシを渡す。そうすると子供とかがもう一度来たいといった時に、保護者が子供とくると、保護者からは入館料がもらえる。また、サントリー美術館でやっていた「虫をさがそう」のイベントなども美術と音楽の融合につながると思っていた。</p>	委員 委員
<p>・最後にご意見があれば。</p>	会長
<p>・美術館は休憩する（座る）ところがあまり多くない。昔は年配の方が多くいたが今は少ない。廊下に出たら休めるところがあると良い。</p>	委員
<p>また AI を活用して自動運転の車椅子や音声解説機能などもよい。</p>	
<p>→大和市での成功事例がある。ロボット等も検討できる。</p>	委員
<p>→最近ファミレスでもロボットが配膳している。子供向けにロボットが解説しても良いのではないか。</p>	会長
<p>→宇都宮で音声ガイドを地域の高校生がやっているのもあった。普段は借りないが、それだったら借りようかなと思った。</p>	委員
<p>→入場するときの音声ガイドがあるとよい。歌舞伎もイヤフォンガイドがある。安く利用できるようにしてほしい。</p>	委員
<p>本日はフリーディスカッションで色々なアイデアを出していただきました。受託事業者さんは多くの意見をまとめるのは大変だと思うが、ノウハウをお持ちだと思うのでうまくまとめていただき、次回の議論の参考資料づくりをお願いします。</p>	会長
<p>【7 終了】</p>	